

# 森林保護学 (岸 洋一・東京農工大学名誉著；小池孝良編集) 2006年3月

## 目次

### I. 森林保護の基本概念

1. はじめに - 生態系自律機能 -	1
2. 森林の改変	2
2.1. 樹種の天然分布	
2.2. 人為干渉・攪乱	
3. 積極的に造林された針葉樹	3
4. 里山利用時代の森林被害	
5. 保育管理の役割と森林被害	
6. 外国からの侵入病虫害	4
7. ストレスを受けた樹木の被害	
8. 今後の森林被害	5
. 森林保護のための法律	5
1. 火災・気象災害関係	
2. 鳥獣関係	
3. 害虫関係	
4. 林業薬剤関係	
. 気象被害	6
. 人為による被害	7
V. 獣害	8
. マツ材線虫病 - 松くい虫 -	9
1. 松くい虫による被害	
2. マツノザイセンチュウの発見	
3. マツノザイセンチュウ	
4. マツノマダラカミキリ	10
5. マツ材線虫病の伝播	
6. 防除法・跡地対策	11
. 昆虫害各論	11
. 病害総論・各論	15
総論	
各論	17
. 参考文献	21